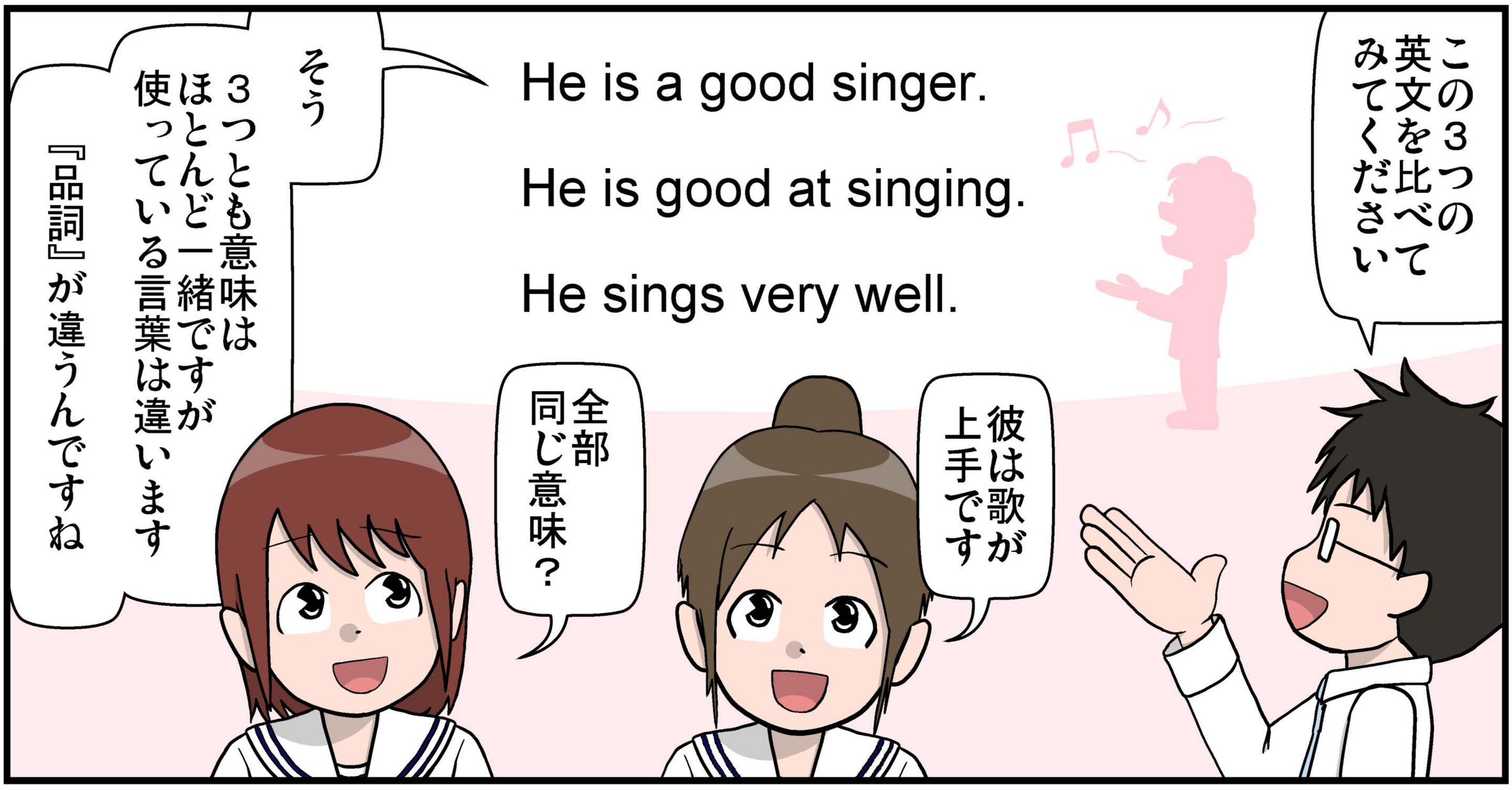
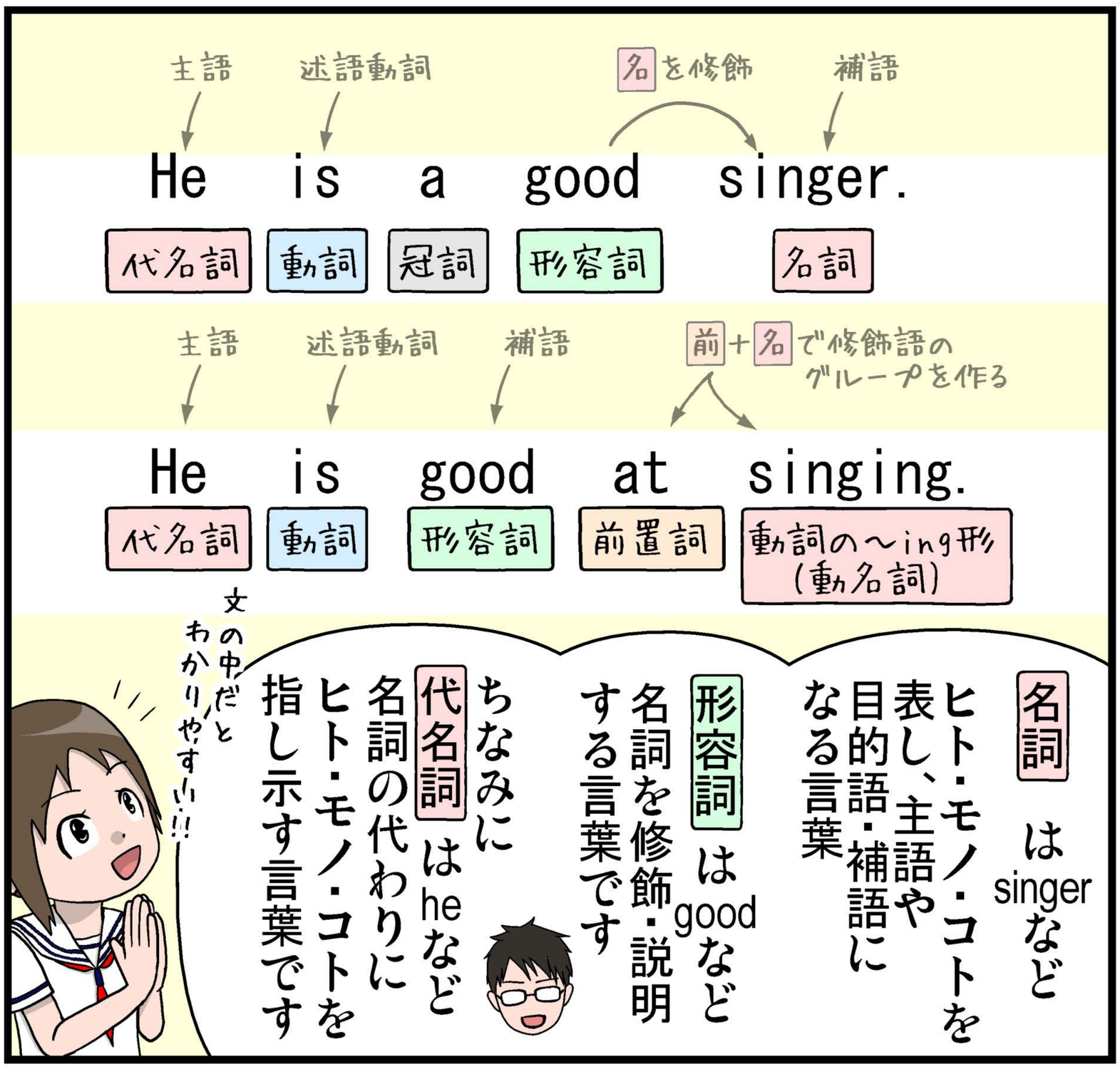
英文法教室　第2話

# 名詞と形容詞と副詞と動詞



さっきの3つの文の和訳は全部一緒でいいの？

学校のテストなら品詞を対応させた和訳の方が望ましいでしょう

自然さも重要ですけど

主語 He
述語動詞 sings
動を修飾 very well
副を修飾 very
代名詞 He
動詞 sings
副詞 very
副詞 well.

**副詞**は
very や well など
名詞以外を
修飾する言葉で
形容詞・副詞・
文全体を
修飾します

**動詞**は
動きや状態を
表す言葉で文の
述語になります

こういう抽象概念は具体的な例文と共に学びましょう

例えば
こんな感じ

He is a good singer.
⇒ 彼は良い歌手だ。

He is good at singing.
⇒ 彼は歌うのが上手だ。

He sings very well.
⇒ 彼はとても上手に歌う。

もちろん場合によっては品詞の対応を崩して訳すこともあり得ます

名詞・形容詞・副詞・動詞の概念はこれから学ぶ句と節にも適用されるし

句と節
句 ― 名詞句 / 形容詞句 / 副詞句
節 ― 名詞節 / 形容詞節 / 副詞節

5文型
(修)⇒主⇒述⇒目・補⇒(修)
(修)：副
主：名
述：動
目・補：名 / 名 / 形
(修)：副

5文型を考える上でも重要な要素になります

あとは中学1年で学ぶ学習事項も前提に話を進めていきますが大丈夫ですよね？

ハイ!!

ゆ～って何だっけ

じゃあネコ侍の続きを読みながら文法について考えていきましょう

やったー!!

つづく